

保護者の皆様

学校教育評価アンケート（後期）結果

千葉県立更科小学校
校長 三橋 めぐみ

少しずつ日脚も伸び、春の訪れを感じるころとなりましたが、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本校の学校教育目標「心豊かで実践力のある子どもの育成」に向けた教育活動を振り返るために、先日ご協力いただいた「更科小学校の教育に関する評価アンケート」の集計結果が出ましたのでお知らせいたします。この結果をもとに、更科小学校の学校教育推進のために職員一同一丸となって努力していく所存でございます。また、学校へのご意見、ご要望等がありましたらいつでも学校へお寄せいただければ幸いです。

4：そう思う 3：少しそう思う 2：あまり思わない 1：そう思わない

| 番号 | 評価の観点 | 児童 | | 保護者 | |
|----------------|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 |
| 「かしこい子」について | | | | | |
| 1 | 主体的な学習 | 3.4 | 3.3 | 2.7 | 2.9 |
| | | 3.5 | 3.4 | | |
| 2 | 読書への関心、意欲、態度（読書習慣） | 2.9 | 3.0 | 2.7 | 2.6 |
| 3 | 基礎・基本の充実 | 3.3 | 3.4 | 3.0 | 3.0 |
| 4 | 対話的で深い学び、表現力 | 3.2 | 3.1 | 3.0 | 3.0 |
| 「思いやりのある子」について | | | | | |
| 5 | 学校生活の充実 | 3.6 | 3.4 | 3.5 | 3.6 |
| 6 | 思いやり | 3.2 | 3.3 | 3.4 | 3.3 |
| 7 | 主体的な挨拶 | 3.5 | 3.6 | 3.3 | 3.2 |
| 8 | 周囲との協調とよりよい人間関係 | 3.5 | 3.6 | 3.4 | 3.3 |
| | | 3.2 | 3.4 | | |
| 「たくましい子」について | | | | | |
| 9 | 好ましい生活習慣や食習慣 | 3.4 | 3.5 | 3.0 | 3.0 |
| | | 3.0 | 3.1 | | |
| 10 | 体力づくりの充実 | 3.4 | 3.4 | 3.1 | 3.2 |
| 11 | ねばり強さ | 3.0 | 3.1 | 2.8 | 2.9 |
| 12 | 健康で安全な生活の推進 | 3.6 | 3.6 | 3.3 | 3.3 |

本校のめざす児童像である『かしこい子』『思いやりのある子』『たくましい子』の具現化のための項目では、前期と比べると児童の評価が上がっている項目が多くありました。特に、児童の評価で『思いやりのある子』『たくましい子』の項目では、ほとんどの項目で前期を上回る結果となりました。なかよし班活動や各種大会の壮行会では、上級生が下学年児童に優しく接したり、全校児童が気持ちを込めて応援したりする姿が見られました。小規模校だからこそできる多くの経験が、よりよい人間関係を築き子どもたちの心を育てています。また、更科中学校との小中一貫教育では、中学生と共に活動することにより自分の将来のイメージをもつよい機会となっています。このように、様々な人と関わることで子どもたちの自己肯定感を高められるよう次年度も努めていきます。

『かしこい子』については、「漢字・算数マスターテスト」でよい成績を収めようと努力する児童が多く見られました。「できた」という満足感が自信につながっています。次年度も基礎・基本の学力を高め、更に充実させていきます。ギガタブを使っての学習では、ドリルパークで練習問題に取り組むだけでなく授業での意見交換、発表活動等にも活用しています。次年度もギガタブを活用して主体的・対話的な学びを深められるようにしていきます。

| 「学校教育方針」について | | 保護者 | |
|--------------|------------------------------|------|-------------|
| | | 前期 | 後期 |
| 1 3 | 道徳性や社会性の育成への取組 | 3. 3 | 3. 5 |
| 1 4 | 学力の向上への取組 | 3. 3 | 3. 2 |
| 1 5 | 健康・安全教育の充実と運動能力・体力の伸長への取組 | 3. 4 | 3. 5 |
| 1 6 | 一人一人を認める教育の推進 | 3. 5 | 3. 4 |
| 1 7 | 「いじめ」や「不登校」などの課題への対応と相談活動の充実 | 3. 0 | 3. 1 |
| 1 8 | 校舎内外の生活環境や学習環境の整備 | 3. 5 | 3. 4 |
| 1 9 | 学校からの情報発信の工夫 | 3. 2 | 3. 3 |
| 2 0 | 学校と家庭、地域との連携 | 3. 3 | 3. 3 |

『学校教育方針』について、全ての項目で 0.1～0.2 ポイント差であり、前期とほぼ同様の結果でした。今年度、一人一人に寄り添いながらの指導を進めてまいりましたが、次年度もさらに地域、保護者の皆様に満足いただけるよう、工夫改善していきます。

「本校の教育活動を進めていく上で、参考になることがあればお書きください。」に寄せられた内容について

「TT（ティームティーチング）教育の充実」と「英語教育の推進」、「自己肯定感を高める体験活動」について、ご意見をいただきました。

「TT 教育の充実」について、今年度も理数教育サポーター等を活用し、各学年で実施してきましたが、十分な時間を確保することが厳しい状況となってしまいました。次年度は、複式学級となり今年度より職員が減る予定となっております。その中で、時間割などを工夫し、校内体制を整えて子どもたちの更なる学力向上を目指していきます。

「英語教育の推進」について、次年度も高学年 5・6 年生で更科中学校の英語科教諭による専門性の高い授業を予定しています。また、ALT による低学年の英語授業も計画しています。ご意見をいただいたように、短い時間でも継続して英語に触れられるような機会を考えていきたいと思います。

「自己肯定感を高める体験活動」について、更科小学校では、なかよし班活動による縦割り活動やトップアスリートによるバスケット体験、ジェフのサッカー体験、キャリア教育の和菓子作りなど講師を招いて様々な体験学習を充実させてまいりました。また、小中での合同席書会や百人一首大会など、他ではできない体験も行いました。これからも体験による活動を多く計画し、いろいろな人と関わることで経験を積み、自信を持たせていきたいと思います。

学校の様々な教育活動において、PTA 役員様を始め、保護者の方々、地域の皆様に、たくさんのご協力をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。学校、家庭、地域が更に協力し合い、改善・対処すべきこと、より良い方向へ進むために工夫していきたいこと等、様々な課題について前向きに検討しながら更科小学校の学校教育に生かしていきたいと思います。

今後とも、更科小学校の学校教育へのご理解ご協力よろしく申し上げます。